

地域共生型福祉施設

やすらの里だより

2019年6月 No17

発行者：やすらの里広報委員会

新たな時代を迎えて

特別養護老人ホームやすら苑

施設長 大谷 克 則

この五月より「平成」から「令和」へと年号が変わりました。一生のうちでこのような経験をするのはめったにないことですので、気持ちも新たに次の時代でも頑張っていきたいと思っています次第です。

やすらの里も平成二十五年三月の開設以来、この三月で丸六年を迎えることとなりました。この六年間の間にやすらの里も少しずつですが、皆様に知っていただけるようになりました。喫茶花音をはじめ、子育て支援センターや訪問介護、高齢者在宅サービス、特養などといった様々なサービスを多くの方々にご利用していただく中で、いろいろと勉強しながらも徐々に成長しているように感じます。

時代は変わっていきます。私たちはその時代の流れをしつかりと見極めてそれぞれの立場で事業を運営していくことが大切であると思います。やすらの里も共生型福祉施設であることを活かした施設づくりを進め、高齢者の方も障がい者の方も子どもたちも、そして地域の方々も全ての人が楽しく利用できるような施設になるようにしていきたいと思っています。

また、その一方ではいつの時代でも変わらずに、「ご利用者のために何ができるのか」ということを常に考えていくことも大事だと思っています。「変わるものと変わらないもの」新たな時代を迎えるにあたり、今一度振り返っていききたいと思います。

TOPICS

皆さんは「24時間テレビ」をご存知でしょうか？ そうです！『愛は地球を救う』をスローガンに、読売テレビが毎年8月下旬の土日に放送するチャリティー番組です。チャリティーマラソンはご存じの方も多いと思いますし、毎年「今年のランナーは誰？」と話題になります。“チャリTシャツ”のデザインが気になる方もあるかも知れませんね♪

そんな「24時間テレビ」ですが、丹後ではショッピングセンター ウィル様の一角をお借りして、丹後福祉応援団が2003年から募金活動を行ってきました。その丹後福祉応援団も拠点を「やすらの里」へ移して丸6年となり、今年から「やすらの里」で募金活動をさせて頂こうかと計画を立てています。「やすらの里」をあげての活動にしたい内容を検討しており、地域の皆様には準備が整い次第お知らせをさせていただきますのでご協力よろしくお願い致します。



やすら苑

〈お祭りを楽しみました〉

4月27日、28日に加悦谷祭りがありました。やすらの里にも芸屋台や子供みこし、神楽などが来られ、ご利用者の皆さんに披露して頂きました。両日共に寒い日ではありませんでしたが、27日の芸屋台では、体を丸めながらも子供達の踊りを楽しそうに見入っておられました。また地域の方が多く来られたこともあり、ご利用者が知り合いの地域の方と談笑されるなど、祭り以外にも楽しんで頂けたようでした。来て頂きました皆様どうもありがとうございました。



やすらの旋風^{かせ}

〈訪問介護〉

いつもニッコリゆったりと過ごされているYさん。Yさん宅の裏庭に木が生えており「あれは何の木だと思う？ あれはね、私が食べたビワの種を捨てたらあんな立派な木になったんだけど、まだ一度も私の口に入った事がないの。十年か前から生えているんだけど実がなくても小鳥が全部食べてしまつて……。毎年今年こそ」と思つて、今年実がなつたらあなたにもあげるわね」と。

先日、洗濯物を干している時にふとビワの木を見ると……。実がなつてる！「Yさん！ 実がなつてますよ！」とお伝えすると「ホント！ 食べれるかもね」と。こんなやりとりをしながらヘルパーは癒されて幸せな気持ちになります。

ヘルパーもYさんを見

習つていつもニッコリ、

利用者さんが幸せな

気持ちになれるよ

うな関わりをして

いきたいと思

います。



ワークセンター 花音

〈新しい仲間を迎えました!〉

新年度より5名の新しい仲間が増えました。他の事業所から移ってこられた方や、支援学校を卒業して入所された方など年齢も様々です。

清掃班に2名、喫茶班に3名所属し頑張っておられます。

また、4月5日夢織りの郷にて入所式が行われ、一人づつ抱負を発表されました。26日にはきょうさん丹後支部の事業所の仲間が宮津体育館に集合し「仲間の歓迎交流会」が大規模に行われ、合唱やパン食い競争などとして、交流を深めました。

たくさん仲間が増えにぎやかに新年度を迎え、職員も仲間も新たな気持ちで、また楽しく仕事をしています。



喫茶花音もユニフォームを新調してがんばっています!



職員紹介

①法人名 ②所属 ③氏名 ④ひとこと



- ① 与謝郡福祉会
- ② やすら苑 大江山通り2番地 主任
- ③ 糸井 清美 (いといきよみ)
- ④ 介護の仕事は楽ではありませんが利用者様の楽しそうな表情を見ると、とてもやりがいを感じます。私のユニットはとても雰囲気が良いです。気軽に声を掛けて下さい。

- ① 丹後福祉応援団
- ② ショートステイやすらいろ
- ③ 三井 智之 (みついともゆき)
- ④ ショートステイやすらいろに勤めてもうすぐ4年になります。まだまだ学ぶ事が沢山ありますが、ご利用者の方々との関わりの中でしっかりと力を身につけ、生活に寄り添えるように日々頑張っていきたいと思います。宜しくお願いします。



- ① よさのうみ福祉会
- ② ワークセンター花音 高齢者厨房班・支援員
- ③ 渋谷 美紀 (しぶたにみき)
- ④ 気持ちの温かい利用者さんや職員さんに支えられて、明るい雰囲気の中で働けていることに感謝しています。この先も思いやりの心を忘れずに前向きに頑張りたいと思います!



サテライトみのり

看護の日も皆さんはご存知でしょうか？

21世紀の高齢化社会を支えていくには、「看護の心・ケアの心・助け合いの心を国民一人一人が分かち合うことが大切」と、国が5月12日を「看護の日」とし1990年に制定されました。

〈5月12日の由来〉

近代看護を築いた「フローレンス・ナイチンゲール」の誕生日にちなみ、国際看護師協会はこの日を「国際看護師の日」と定めています。



地域共生型福祉施設 やすらの里

〒629-2403 京都府与謝郡与謝野町字加悦802番地7

社会福祉法人与謝郡福祉会 特別養護老人ホームやすら苑 特定非営利活動法人丹後福祉応援団 在宅複合型施設やすらの旋風
施設長 大谷 克則 理事長 三井 真里
☎ 0772-43-2500 Fax 0772-43-2501 ☎ 0772-44-1122 Fax 0772-44-1155

社会福祉法人よさのうみ福祉会 ワークセンター花音 京都府看護協会天の橋立訪問看護ステーション サテライトみのり
管理者 山下 美佐子 管理者 三宅 佳代子
☎ 0772-44-0022 Fax 0772-42-2022 ☎ 0772-43-0225 Fax 0772-42-0226



編集後記

令和になり早や一ヶ月が過ぎました。今年は花粉が多く飛び、過ごしにくい日が続きましたがやっと落ち着きせいせいしています。私事ではありますが先日小学校の運動会があり、息子が一生懸命走る姿を見て“速くなったなあ。成長したなあ”と感慨深かったです。暑い日でしたがとても楽しい一日でした。



広報委員 N・K